



わくわく
ポイント
1

緑道

風の音、花
や緑の香り、
木の手ざわり
など、いろい
ろな感覚で楽
しむことがで
きます。



わくわく
ポイント
2

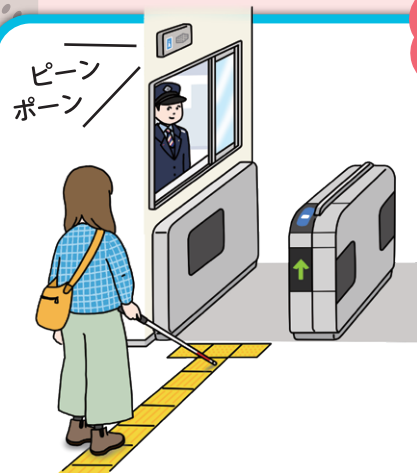
ベビーカー



最近では、ベビーカーをたたまずに
バスや電車に乗ることができます。
また、子ども用車いすはベビーカー
と同じような形ですが、その人に合わ
せて作られているので簡単に車いすか
ら降りたり、折りたたんだりすること
ができます。
「たたむことが当たり前」と思われる
ことで困ってしまう人もいますので、あ
たたかい気持ちで見守りましょう。

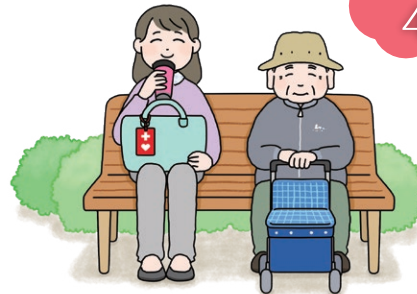
わくわく
ポイント
3

駅の音案内



駅員のいる改札で聞こえる
「ピーンポーン」の音は、「こ
ここに改札があるよ」という音
案内です。目が不自由な人は
音を聞いて改札の位置を探し
ます。また、階段では鳥の声
がします。トイレの入り口で
も音が鳴っている場合もあり
ます。駅にあるさまざまな音
を探してみましょう。

わくわく
ポイント
4



長い時間歩くこと
が難しい高齢者や内
部障害の人、疲れや
すい人は、座って休
憩できるベンチがあ
ることで、まちに出
かけることが楽にな
ります。

ベンチ

わくわく
ポイント
5

筆談など

耳が不自由な人とのコミュニケー
ション方法はいくつかあります。手
話が難しい場合は、文字を書いてや
り取りをします。
カウンターや窓口にもメモ帳や筆談
ボードがあると安心して施設などを
利用できます。そのほか、スマート
フォンに文字を入力したり、音声認
識アプリを使用したり、ジェスチャ
ーで伝えることもできます。



わくわく
ポイント
6

補助犬

仕事中的補助犬*
は、お店や病院な
どと一緒に入るこ
とができます。補
助犬が入店できる
ことによって、補
助犬利用者はより
自由に外出するこ
とができます。



お仕事中は
さわったりせず
そっと
見守ってね。

わくわく
ポイント
7

公園



寝転んで乗れる
「皿型ブランコ」、背
もたれと安全バーが
ある「いす型ブラン
コ」など、障害のあ
る、なしにかかわら
ず遊べる遊具があり
ます。

わくわく
ポイント
8

点字ブロック (視覚障害者誘導用ブロック)

目が不自由な人が
歩くとき、手がか
りになるものです。横
断歩道や階段の手前
で注意を促したり、
進む方向を示したり
します。白杖や靴の底でブロックを感じながら歩
くこともあります。目が見えにくい人の中には
ブロックの黄色を手がかりにしている人もいます。



点字ブロックの
上に物を
置かないでね。

*補助犬：正式には「身体障害者補助犬」といい、盲導犬、介助犬、聴導犬の3種類があります。
UDスタイル9号10ページに補助犬クイズがあります。